

## 平成30年度事業提案一覧表

### 【提案事業】

### 教育部

番号	事業名	所属名	種別	事業開始年度	事業概要
1	中学校施設整備事業 (トイレ改修)	教育総務課	新規	H 30	老朽化が著しく進んでいるトイレを改修し、子どもたちが快適に学校生活を送れる環境を整備する。
2	小学校施設整備事業 (トイレ改修)	教育総務課	新規	H 30	老朽化が著しく進んでいるトイレを改修し、子どもたちが快適に学校生活を送れる環境を整備する。
3	給食運営事業 (小学校給食棟改修)	教育総務課	ローリング	H 18	小学校の給食棟を学校給食法第9条第1項の規定に基づく学校給食衛生管理基準に合致する施設にするようドライ化等の必要な施設改修を実施する。
4	魅力ある門真の教育づくり事業	教育総務課	ローリング	H 28	門真市魅力ある教育づくり審議会を設置し、教育振興基本計画を踏まえた中で議論を行い、その答申に基づき、児童・生徒のより良い教育環境の整備・充実をめざす。
5	情報教育推進事業 (学校ICT環境整備)	教育総務課 学校教育課	既存 (拡充)	H 30	「門真市教育大綱」、「門真市教育振興基本計画」が掲げる子どもたちの主体的な学びの育成に向け、子どもの教育活動に必要なタブレットPC等のICT環境を整備すると共に、学校が安全なICT環境下で教育活動を遂行するための校務用PCを導入し、インターネット接続系の分離やデータサーバーの一元管理、校務支援システムの導入など、国が示すセキュリティ基準を満たす整備を行う。
6	学力調査推進事業	学校教育課	ローリング	H 24	・小学校3～5年生の段階で本調査を実施して、児童・生徒の学力を経年比較し、把握・分析することにより、これまでの取組の成果と課題を明らかにするとともに、児童・生徒の課題解決に向けた指導方法の改善を図り、義務教育修了までに確かな学力の向上を図る。
7	情報教育推進事業 (教育用電子黒板整備)	学校教育課	既存 (拡充)	H 29	情報技術を活用し、生徒の学力向上及び情報社会に主体的に参画するための資質・能力の育成、更にその発展に寄与しようとする態度を育成するために、「門真市版授業スタンダード」に基づいて有効的にICT機器を活用し、子どもたちが主体的に言語活動を取り入れた授業に取り組むための効果的な手段として、電子黒板や提示装置等のICT機器の整備を行う。
8	教職員の健康管理対策事業 (タイムカード導入)	学校教育課	新規	H 30	府費負担教職員の勤務時間管理をタイムカードにより記録するため、パソコンソフト、カードリーダー、タイムカードを導入する。
9	「ようこそ門真へ」国際交流事業	学校教育課	新規	H 30	門真市と世界を舞台に活躍するグローバルな人材を育成するために、市内小中学校に海外からの修学旅行生を迎え交流会を実施する。
10	きめ細かな指導を実現する環境づくり事業	学校教育課	既存 (拡充)	H 25	①子どもたちに確かな学力や生きる力を育むため、門真市内の公立小学校に対し、国・府の教職員定数に加えて、市費負担期付教員を加配する。 ②教職員の多忙化を解消し、子どもたちに確かな学力や生きる力を育むため、門真市内の公立小学校に対し、市独自の教員サポートスタッフ(仮称)を配置する。
11	中学生放課後学習支援Kadoma塾事業	学校教育課	既存 (拡充)	H 27	学ぶ意欲と能力が高いにもかかわらず、経済的な理由や家庭の事情により、家庭での学習が難しい生徒に対して、学習塾を活用した学習支援を行う。
12	スポーツ・レクリエーション事業	社会教育課	新規	H 30	市民の誰もがそれぞれのライフステージに応じたスポーツ・レクリエーション活動の機会を確保することで、運動を通じた市民の健康づくりを推進するため、スポーツ・レクリエーション事業を実施する。
13	めざせ世界へはばたけ事業 (コンテスト奨励賞受賞者へ英語体験学習の拡充)	社会教育課	既存 (拡充)	H 30	門真市と世界を舞台に活躍するグローバルな人材を育成するため、中学生英語プレゼンテーションコンテスト奨励賞受賞者に中学生英語体験学習を実施する。
14	(仮称)市立生涯学習複合施設建設事業	社会教育課	ローリング	H 24	門真市生涯学習複合施設建設基本計画の「地域とともにコミュニティを育む、文化・学習の交流拠点」を基本コンセプトとし、幸福町・垣内町地区に図書館機能と文化会館機能等を併せ持つ「(仮称)市立生涯学習複合施設」を開設する。
15	歴史遺産整備事業 (文化財保護条例の制定)	社会教育課	ローリング	H 25	文化財保護意識の向上を図るとともに、歴史文化遺産を活かした個性ある地域づくり、ひとづくりを推進するため、文化財保護条例の制定と歴史文化遺産の整理・保存などを行う。
16	ICタグシステム導入事業	図書館	新規	H 30	ICタグシステムを導入し、自動貸出機や、蔵書点検の簡略化など、市民の読書環境の充実を図っていく。
17	図書館読書環境改善事業	図書館	新規	H 30	LED照明器具への置き換えが加速していることに加え、補修用蛍光灯安定器の生産も2018年5月に終了となるため、館内の照明器具の取替工事を行う。
18	図書館運営事業 (商用オンラインデータベースの活用)	図書館	新規	H 30	インターネット環境の整った機器を経由して検索できる商用データベースサービスを無料で提供し、最新の情報や蓄積された過去の情報を市民(図書館利用者)に提供する。紙媒体資料から高度情報検索機能をもったデータベースへの移行を行う。
19	図書館サービス計画策定事業	図書館	新規	H 30	図書館の運営方法やサービスのあり方を明確にするため、めざすべき方向性、サービス内容、人員体制及び蔵書計画などを示した「図書館サービス計画」を策定する。
20	学校等読書活動支援事業	図書館	既存 (拡充)	H 28	読書活動を支援するため、門真市内の各施設及び学校等へ図書館資料や物品等の配送を行い、読書手帳を来館されていない子どもたちにも広く配布する。